

The background features several decorative elements: a large blue circle with a white ring in the top right, a smaller blue circle with a white ring in the bottom left, and a large blue circle with a white ring in the bottom right. Thin blue lines cross the page diagonally from the top left to the bottom right and from the top right to the bottom left.

# レイティング説明

日本卓球レイティング推進協議会

[http://www.kcn.res.kutc.kansai-u.ac.jp/~ihaya/tt\\_rating/](http://www.kcn.res.kutc.kansai-u.ac.jp/~ihaya/tt_rating/)

## ◆ レイティング概要

1. 本大会は日本でレイティングを開始するための試験大会です。大会の勝敗結果から種々のレイティングの計算方法やレイティングの公開方法などを検討します。ご不便をお掛けしますが、日本でレイティングを導入するためにご協力下さい。
2. レイティングとは、アメリカ卓球協会（USATT）で行われている選手順位を決定するための得点制度です。各選手はこのレイティングで卓球レベルが順位づけられます。レイティングが高い人が卓球レベルが高いことを表します。
3. 大会終了後、対戦相手のレイティングと自分のレイティング、及び、勝敗結果から、新たなレイティングが決まります。強い相手（高いレイティング）に勝った場合にはレイティングがより高くなりますが、弱い相手（低いレイティング）に勝った場合にはレイティングはそう高くなりません。一方、強い相手（高いレイティング）に負けた場合にはレイティングはそう低くなりませんが、弱い相手（低いレイティング）に負けた場合にはレイティングはより低くなります。次ページのレイティング計算表を参考にして下さい。
4. 初めてレイティングシステム大会に参加する選手は対戦成績から初期レイティングが計算されます。敗戦した対戦相手のレイティングの最低値と勝利した対戦相手のレイティングの最高値の平均値がその選手の初期レイティングとなります。ただし、敗戦のみや勝利のみの場合には、1800のレイティングとの平均値となります。
5. 個々の選手のレイティングは全て公表することとします。
6. レイティング別のクラス分け大会では、自分のレイティングより上位のクラスに自由に参加できます。逆に、下位のクラスには参加できません。
7. レイティング情報の有効期間は3年間です。試合に参加されない場合、取得されたポイントは自動的に抹消されます。3年間に1試合でも参加する場合にはこの限りではありません。
8. レイティングを含む個人情報は主催者が厳重に保管し、管理します。これらの個人情報はレイティングシステム大会以外には活用しません。また、大会後のレイティング大会でも本人に無断で使用することはありません。

◆ レイティング計算方法

1. 対戦結果により、次の表にしたがって自分と相手のレイティングポイントを変更します。

ポイント差	ポイントの高い選手が勝った場合	ポイントの低い選手が勝った場合
0 - 12	8	8
13 - 37	7	10
38 - 62	6	13
63 - 87	5	16
88 - 112	4	20
113 - 137	3	25
138 - 162	2	30
163 - 187	2	35
188 - 212	1	40
213 - 237	1	45
238 以上	0	50

選手 A (レイティングが 1800) が選手 B (レイティングが 1814) に勝った場合、選手 A は 10 を得て 1810 になり、選手 B は 10 を失い 1804 になります。逆に、選手 A (1800) が選手 B (1814) に負けた場合、選手 A は 7 を失い 1793 になり、選手 B は 7 を得て 1821 になります。

2. 大会終了後（全試合が終了した時点）、レイティングの増減が  $\alpha$  点より大きく  $\beta$  点未満の場合には上記の表に基づいてレイティングを変更します。 $\beta$  点以上の増減がある場合には、次の式によりレイティングを変更します。

$$\text{レイティング} = (\text{BestWin} + \text{WorstLoss}) / 4 + (\text{Result}) / 2$$

- BestWin = 勝利した相手選手中の最も高いレイティング
- WorstLoss = 敗戦した試合での相手選手中の最も低いレイティング
- Result = 上記レイティング計算表から得られた新しいレイティング

3. 初期レイティングは次の式から計算されます。

$$\text{初期レイティング} = (\text{BestWin} + \text{WorstLoss}) / 2$$

## ◆ レイティング大会 Q&A

### Q. レイティングって何?

A. レイティングとは、卓球の実力を表す数値です。レイティング大会に参加して試合を戦うことによって、参加選手にレイティングが割り当てられます。また、その後もレイティング大会に継続して参加すると、試合での結果に応じてその値が増減します。

### Q. ランキングとは違うの?

A. 順位を表すランキングと異なり、レイティングは実力そのものを表す値です。順位が同じ一位でもどのグループの中で一位かによって意味が異なりますが、レイティングの場合は常に同じものさしの上での実力を表します。

### Q. 勝率とは違うの?

A. 何勝何敗というような試合結果はどういう相手と当たったかによっても変わりますが、レイティングは対戦相手の実力も考慮した上で、各選手が試合で勝つ力を計算で求めます。例えば、自分より弱い相手に勝った場合と、自分より強い相手に勝った場合で、レイティングの増え方が変わるしくみになっています。

### Q. どういう利点があるの?

A. 大きく三つの利点があります。

1. 各自が自分の実力を客観的に知ることができます。日頃の練習の成果を試合でどれだけ発揮できたかを、よりはっきりと自己評価できるようになります。継続してレイティング大会に出ることで、例えば過去一年間に自分がどれくらい成長したのかを実感することができます。
2. 全てのレベルの選手が、試合での具体的な目標を持てるようになります。入賞あるいは優勝を目指しても誰もが達成できるわけではありません。レイティング大会では、各自が自分のレイティングに基いた目標を定めることができます。レイティングが下がらないようにがんばろう、もっと上がるようにがんばろう、という目標を意識することで、一試合一試合がより重みのあるものになってきます。
3. 将来的には各選手のレイティングを使って試合の組み合わせが決められるようになります。これによって実力の違いすぎる相手との試合を減らし、全てのレベルの人がより緊張感のある充実した試合を楽しむことができるようになります。これまでの大会とは全く異なり、実力に基いた組み合わせ方法を使うことによって、年齢、性別、身体障害などの区別を越えて、全ての人が同じように卓球を楽しむことができるようになります。

Q. レイティングはどれくらい正確なの？

A. 同様のシステムは米国の卓球協会だけでなく、チェスやオセロなどのゲームも含め、一対一で対戦する形式の様々な分野で使われていて、選手の実力を表す指標として世界中で長い実績があります。ただし、正確な実力を表すには、各選手がある程度の試合数を戦うことが必要になってきます。今回、日本でこのシステムを卓球に導入するのは初めてなので、誰もレイティングの無い状態から始めなければなりません。したがって、数回の大会を経過するまではあまり実力を正確に反映したものにならない可能性があります。大会を重ねる毎により正確なものになっていくことが期待されますので、ぜひ継続してこのレイティング大会に参加し、様々なメリットのあるレイティング大会のためにご協力ください。

Q. レイティングをどう活用すればいいですか？

A. 試合での自分の実力を、単に何勝何敗ということだけでなく絶対的な値として見ることができます。レイティングは自分の実力あるいは好調不調を表す客観的な指標です。練習の成果を試合で十分に発揮できるよう、各自のレイティングの増減を意識して大会に臨みましょう。これまでと違う緊張感のある試合になると思います。また、複数の大会を通しての自分のレイティングの移り変りを見れば、自分の技術レベルがどれくらいのびたか、逆に最近練習をさぼったかな、などの記録として活用できます。

Q. レイティング大会と今までの大会との違いは？

A. 大会自体の進行は、ほとんど何も変わりません。レイティングの計算は大会後に運営委員が行いますので、各参加者は今までと同じように試合に参加するだけでOKです。

Q. ほとんど変わらないってことは少しは変わるの？

A. レイティングの計算の精度を少しでも上げるために、リーグ戦主体でなるべく多くの人との対戦が行われるような形式になります。参加者にとっては、負けたら終わりではなく、より多くの試合をすることができるというメリットにもなります。今後は参加選手のレイティングに基いたレイティング別大会を計画することにします。

Q. 自分のレイティングが他の人にも知られてしまう？

A. 本レイティング大会ではすべての選手のレイティングを公開することにします。自分のレイティングが公開されるのが必ずしも嬉しいと思わない参加者もいるかと思いますが、逆に自分の実力を知る良いチャンスです。自分のレイティングを少しでも上げられるように頑張りましょう。

Q. 段や級とは違うの？

A. 実力を表すという点では同じですが、「あるレベルへの達成」に対して与えられる段級と異なり、レイティングは現時点での最新の実力を表します。したがって段級は下がりませんが、レイティングは下がることもあります。

Q. レイティングが下がったら悲しいです。

A. 段や級と違って現時点での実力を表すものなので、試合で自分より低いレイティングの人に負けると下がってしまいます。例えばこれまでの最高は1520だったけど今1380になってしまった、ということも起こります。しかしそれがレイティングの大きなメリットでもあります。強い相手に負けた時にはレイティングはあまり下がらないので、同じ敗戦でも実力差があったから負けたのか、不調だったから負けたのかがある程度分かります。前はできたのにできてないところは無かったかなどの反省材料として、次の試合では下がらないよう、もっと上がるようにという目標を立てることに役立てましょう。

Q. 実力が他の人と比較されてしまうのですか？

A. 米国では一流選手から一般選手まで、全ての選手のレイティングが米国卓球協会から公開されていて、全ての人が見ることができます。有名選手も含めて同じものさしの上で自分の実力を知ることができるというのはレイティングシステムの大きなメリットの一つになっています。将来は日本でも同じような形式を考えています。お互いに切磋琢磨してレイティングを少しでも上がるようにしましょう。

Q. 誰がレイティング大会を始めましたか？

A. 羽曳野市卓球連盟水平会長の全面的な支援の元、日本で初めての本格的なレイティング計算に基づく大会が開催されています。

Q. これからもっとレイティング大会が広く行われるようになりますか？

A. レイティングシステムにはとてもたくさんのメリットがあるので、本大会などを通じて参加者のみなさんに良さを実感していただき、将来はより多くの大会でレイティングが使われるよう普及に努力していきたいと思っています。

## レイティングポイント登録票

年 月 日

<b>No.</b>	記入不要
<b>氏名 (*必須)</b>	ふりがな
<b>住所</b>	〒
<b>電話番号</b>	— —
<b>ファックス</b>	— —
<b>eメール</b>	@
<b>ランク (*必須)</b>	極強 強 中上 中 中下 弱 極弱 <small>自己申告です。もっとも近いと思われるところに○印を記入ください。</small>

\* 印の項目は必須です。その他は極力ご記入お願いします。

なお、レイティング情報の有効期間は3年間です。

最後に参加された試合から3年を経た場合、取得されたポイントは自動的に抹消されます。

## レイティングポイント登録票

年 月 日

<b>No.</b>	記入不要
<b>氏名 (*必須)</b>	ふりがな
<b>住所</b>	〒
<b>電話番号</b>	— —
<b>ファックス</b>	— —
<b>eメール</b>	@
<b>ランク (*必須)</b>	極強 強 中上 中 中下 弱 極弱 <small>自己申告です。もっとも近いと思われるところに○印を記入ください。</small>

\* 印の項目は必須です。その他は極力ご記入お願いします。

なお、レイティング情報の有効期間は3年間です。

最後に参加された試合から3年を経た場合、取得されたポイントは自動的に抹消されます。

**日本卓球レイティング推進協議会**

**江口 富士枝**

**水平 伸三**

**玉井 徳三郎**

**橋爪 欣彌**

**林 勲**

**海野 弘之**

**仁科 繁明**

**江戸 正人**

**織部 幸治**

**田阪 昌英**

事務局・連絡先 林 勲

[ihaya@kansai-u.ac.jp](mailto:ihaya@kansai-u.ac.jp)

[https://www.cbii.kutc.kansai-u.ac.jp/tt\\_rating/](https://www.cbii.kutc.kansai-u.ac.jp/tt_rating/)